

よくあるご質問にお答えします

Q & A

Q 職場見学は可能ですか？

A 随時受付を行っております。

※職場見学会場 新座工場(埼玉県新座市野火止3-16-3)

Q 入社後の研修はどのように行いますか？

A 全体での新入社員研修から始まり、各部署での工場研修を行います。

配属後は、実際の仕事を通じて先輩社員が一つひとつ丁寧に指導します。
その後、半年後・2年目・3年目研修などの階層別の研修があります。

Q 交替制の勤務スケジュールを教えてください。

A 昼勤(朝の勤務)と夜勤(夜の勤務)での勤務サイクルとなり、
昼勤2日、夜勤2日、休み2日のシフト制になります。 ☀→☀→🌙→🌙→休→休

※昼勤 8:00~18:00 夜勤 20:00~5:30(夜勤1回につき2,500円の手当あり。)
配属部署によっては、昼勤のみの場合があります。

Q 寮はありますか？

A 寮はなく、借り上げ社宅制度があります。(利用条件あり)

Q 残業時間はどれくらいですか？

A 仕事の状況や、時期によっても違いますが、月平均で約23時間になります。

株式会社 光邦 会社概要

設立	昭和30年1月17日
資本金	1億円
従業員数	150名
本社所在地	東京都千代田区飯田橋3-11-18
主な事業内容	各種出版物の製版・印刷及び製本・加工 商業印刷の製造 (カタログ・ポスター・カレンダー・折込チラシなど) フィルム・パッケージ印刷物の製造 (食品などの軟包装)
認証取得等	ISO14001 / FSC認証 / プライバシーマーク Japan Color 標準印刷認証 / Japan Color ブルーフ運用認証 全印連CSR認定規定CSRワンスター 軟包装衛生協議会認定工場 / 東京都印刷工業組合環境推進工場 日印産連グリーンプリンティング工場認定

新座工場

(2015年に日印産連環境優良工場 経済産業省商務情報政策局長賞を受賞)



枚葉印刷工場

水性フレキソ印刷工場



〒352-0011 埼玉県新座市野火止3-16-3
(「新座駅」・「志木駅」清61、清62乗車〜「菅沢中央」下車 徒歩約5分)

お問い合わせ 株式会社 光邦 採用担当

TEL.03-3265-0611 FAX.03-3264-0410 E-mail:koho-soumu@kohocome.co.jp

PRINTING
BOOK
MAGAZINE
CATALOG
PAMPHLET
FREE PAPER
POSTER
CALENDAR
PACKAGE
etc.

KOHO
RECRUITING GUIDE

株式会社 光邦 就職案内

印刷物が出来るまで

紙に様々な情報が印刷されて、本やパンフレットに仕上がるまでの全体の流れについて紹介します。

ORDERS
1

受注

営業担当者がお客様から案件の発注を受けます。

プリプレス工程

お客様からお預かりした原稿データを印刷データにする工程です。文字や画像・イラストなどをページに配置し、誌面を構成したり、画像の色調補正・修正業務を行います。

PREPRESS
2



プリプレス部門 2020年入社 システム部システム課 中田 緑

- A1 学生時代からデザインやコツコツと積み上げる作業が好きで、特技を仕事に活かせると思い志望しました。
- A2 書籍の製版業務を担当しています。自分が携わった本を店頭などで見かけた時は一番喜びを感じます。
- A4 最初は誰もが分からないことだらけで不安だと思います。当社は一つひとつ聞きながらやり遂げられる環境が整っていると思うので、ぜひ一度見学に来てください。

PLANNING
3

生産計画

印刷予定などの生産計画、品質設計、作業指示を行います。



刷版部門 2015年入社 生産管理部刷版課 外山 大志

- A1 関東圏で働きたいと思い、埼玉県に工場、借上げ社宅制度がある当社を志望しました。印刷業に関する知識は全くありませんでした。
- A2 アルミの版に印刷物の絵柄を焼き付ける業務を行っています。先輩を指導する立場になり、やりがいを感じています。女性の従業員も多く活躍しています。
- A3 初めて先輩ができた時です。私が入社したときは、先輩方に頼ってばかりでしたが、これからは頼られる立場だと実感し、責任感を持って仕事に取り組んでいます。

SHIPPING
8

発送・納品

光邦はこんな仕事をしています

設立70年を超える当社は、大手出版社の書籍や雑誌、マンガをはじめ、パンフレットやカタログなど、様々な印刷物を手掛けています。2019年より環境に配慮した水性フレキソ印刷の新工場が新事業として稼働しており、食品などのパッケージ印刷にも取り組んでいます。書店やスーパー、ドラッグストアなど、あなたの近くにも私たちの手掛けた印刷物があるはずです。



書籍



カレンダー

光邦で活躍する先輩に聞きました!

- Q1 光邦に入社したきっかけは何ですか? Q3 入社後の印象的なエピソードは?
- Q2 所属部署の仕事内容を教えてください。 Q4 皆さんへメッセージをお願いします。



飲料ラベル・軟包装

BOOKBINDING

7

製本工程

協力会社に依頼し、印刷した複数枚のページに表紙をつけ、一つにまとめて本に仕立てる製本作業を行います。

INSPECTION

6

後加工・検品工程

シフトは交替制で昼勤2日、夜勤2日、休み2日のサイクルです。昼勤・夜勤それぞれのメリットを上手に活用し楽しんでいます。

印刷部門 (枚葉印刷) 2021年入社 製造部枚葉課 西方 駿介

- A1 大きな印刷機を目の当たりにして、動かせたら楽しそうと思い志望しました。
- A2 UV5色枚葉印刷機を担当しています。担当した製品を書店などで見かけると誇らしい気持ちになります。
- A4 仕事をする上でコミュニケーションが一番大切、挨拶はしっかりとできるようにしてください。皆さんを応援しています。

PRINTING PLATE

4

刷版工程

デジタルデータから印刷用の版(印刷機にセットする大きなハンコのようなもの)にする工程です。面付作業(1枚の大きな印刷用紙に複数のページを並べた状態にすること)を行い、アルミ板に、印刷する絵柄をレーザーで焼き付ける作業を行います。



印刷工程 (オフセット印刷)

版にのせたインキを紙に転写する工程です。シート状の紙に印刷する枚葉印刷と、巨大なロール紙に印刷する輪転印刷(部数の多い雑誌やチラシを印刷)があります。印刷用紙のセット、版の取り付け、インキの濃度を調整し、見本に色調を合わせて印刷をします。



UV5色枚葉印刷機

PRINTING
5

印刷部門 (水性フレキソ印刷) 2013年入社 フレキソ製造部製造課 櫻井 優樹

- A3 水性フレキソ印刷という飲料ラベルなどの印刷を行う新事業の部署に配属されたことです。様々なことに挑戦できる環境です。

環境にやさしい水性フレキソ印刷とは

持続可能な開発目標 (SDGs) の実現に向け、「環境」「安全」に貢献できる印刷です。環境省から抑制が促されている「揮発性有機溶剤 (VOC)」の排出が限りなく少なく、CO₂ 排出量の低減 (温室効果ガス削減効果) が可能です。またパッケージに溶剤が残留する心配がなく安心、安全な印刷方式です。





KOHO

CORPORATE
GUIDE

株式会社 光邦

多彩。

色も、人も、表現も。

変化の激しい時代。お客様の求めるものも多様化しています。
私たち「光邦」は、様々な技術や経験、個性を持った人材が集い、
あらゆるニーズに取り組んできました。
これまでも、そしてこれからも、日々、進化を続けながら、
印刷というフィールドを飛び出し、
多彩な提案とモノづくりを続けていきます。



挑戦

多彩な人材と共に

お客様からいただいた信頼と変進力を高め、
さらなる成長を目指してまいります

印刷はお客様の思いをかたちにするものです。弊社はお客様に寄り添い、そこに込められた思いを汲むことを大切にしてきました。一つひとつの仕事について、誠実にお応えする。謙虚な姿勢でお客様の声を聞き、仕事に取り組む。そしてクオリティの高い仕事をするために、お客様や周りの人に対して尊敬の念をもって接する。この「誠実・謙虚・尊敬」という社是を護ってきたことで多くの信頼をいただき、ここまで成長してきました。この信頼をより広げ、深めていけるよう、これからも邁進してまいります。

情報のデジタル化が拡大する昨今、印刷業界は厳しい状況が続いています。私はこのような時だからこそ、新しいことに挑戦しイノベーションを起こす必要があると信じています。ネットワークの構築や設備を整え、よりスピーディー、よりきめ細かなサービス、より高いクオリティの実現を追求していきます。しかしながら、お客様と顔の見える関係、心の通ったおつき合いは、信頼を築くうえで欠かせないものです。AI や IoT などの発展に伴い、社会はさらに

変化を続け、お客様のニーズも多様化していくことでしょう。私たち光邦は変進力を高めながら、仕事の根幹となる Face to Face の繋がりを大切にする、ハイブリッドな会社でありたいと考えています。

それと同時に、環境への配慮も一企業として重要な課題だと捉えています。FSC[®]（森林認証制度）取得といった以前からの取り組みに加え、環境負荷の少ない水性フレキソ印刷を事業の柱の1つとなるよう育てていく所存です。

私が最もうれしいのは、お客様や社員が笑顔になり、幸せになることです。笑顔に繋がる仕事は我々の励みとなり、次の挑戦へと向かう原動力になります。これからも皆様からの信頼に感謝しながら、印刷のプロフェッショナルとしてハード面・ソフト面双方の向上に努め、ご満足いただける製品をつくり続けてまいります。

代表取締役社長 前田 剛宏



光邦の歴史

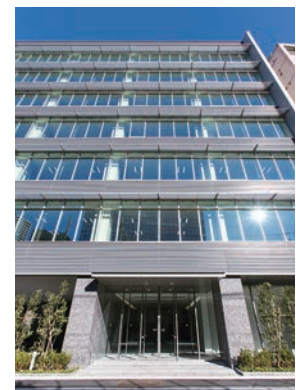
沿革

昭和30年1月	故三木高之・故前田隆治によって光邦印刷株式会社を設立(資本金300万円)	平成11年	前田建設工業株式会社の連結決算対象会社となる(持分法)
昭和42年8月	本社ビル及び新座工場を建設	平成17年1月	創立50周年式典開催(東京會館ローズルーム)
昭和42年10月	資本金6,300万円に増資 富士通株式会社及び旭光学工業株式会社と技術提携の上、電算写植システムの開発に着手	平成20年8月	プライバシーマーク取得、FSC® 認証取得
昭和44年4月	我が国で初めての電算写植機 FACOM VOシステムの開発に成功・導入	平成21年1月	新座枚葉工場竣工
昭和48年10月	本社第二ビル(新館)増築	平成22年5月	ISO14001取得
昭和49年10月	三木印刷株式会社と合併 株式会社光邦と商号を変更し 印刷物以外にも進出する姿勢を打ち出す 「企画部門」新設 デザイナー4名新卒採用 (資本金7,500万円に増資)	平成22年12月	日印産連グリーンプリンティング工場に認定
		平成23年9月	日印産連環境優良工場奨励賞受賞
		平成25年12月	JapanColor認証制度取得
		平成26年9月	日印産連環境優良工場日印産連会長賞受賞
		平成26年12月	本社屋飯田橋MKビル竣工
		平成27年9月	日印産連環境優良工場経済産業省商務情報政策局局長賞受賞
		平成29年6月	全印工連 CSR 認定 ワンスター認定取得
		平成31年2月	水性フレキシソ工場竣工
		令和元年5月	京都営業所開設
		令和2年9月	軟包装衛生協議会認定工場認可
		令和5年5月	前田剛宏が代表取締役社長に就任
昭和50年7月	資本金1億円に増資		
昭和56年11月	故前田隆一郎が代表取締役社長に就任		
平成元年9月	サン・システム・サービス株式会社設立		
平成元年10月	社是制定「誠実・謙虚・尊敬」		

社是制定の事由

年号も変わり期を改めるにあたり、「何事においても誠実に、そして謙虚に、すべての人に対して尊敬できる姿勢をとれる人間であれ」との座右の銘から社是を制定。光邦に働く社員の指針とした。

70年を超える経験と実績と共に、お客様と共に、



出版印刷

| Publication Printing

創業以来のノウハウと信頼を基盤に 出版業界のパートナーとして歩む

弊社は創業以来、半世紀以上にわたり出版社様と共に数多くの書物を世に送り出すお手伝いをしてきました。この長年にわたる出版印刷での経験と実績によって、あらゆる出版社様のご要望にお応えできる技術とノウハウを培っています。これまで数多くのベストセラーを手掛ける機会にも恵まれ、弊社の出版印刷に関するご提案や品質管理は常に高い評価をいただいております。この創業以来培ってきた技術とノウハウで、これからもより優れた書物を作るためにお客様のご要望にお応えしていきます。変化の激しい時代。出版社様のニーズも多種多様です。弊社はより一層、そのニーズにお応えができるよう様々なネットワークを活用し、印刷という役割に留まらず、書物の販売促進や宣伝PRなどの分野でも出版社様のお役に立てるご提案を行っております。また、近年急速に進む書物のデジタル化など、新たな販売市場への出版社様の進出を後押しするため、印刷会社の技術を生かしたサポートにも取り組んでいます。出版という世界を中心に多くのお客様と共に歩んできた弊社だからこそできるご提案と対応力で、これからも出版業界のパートナーとして歩み続けます。





コミュニケーションが生み出す確かな違い

お客様に信頼していただける品質を維持し、常にご納得いただける提案を行うために、まず何よりもお客様とのコミュニケーションを大切にしています。例えば、出校物をお届けしたり、入稿物をお預かりする場面でもできる限り営業担当者がお客様のもとへお伺いし、直接、ご意見やご要望をお聞きできるように努めています。



お客様の様々なご要望に真摯に向き合い、ご満足いただける書物をお届けできるよう、時には何度も工場に足を運び、時にはお客様と何度も議論を重ね、ご納得いただける仕上がりを目指しています。

こうした対面の機会に頂戴した様々なご意見、ご感想を、営業だけでなく社内に関連部署で広く共有することで、印刷クオリティの向上とお客様ニーズの更なる把握に役立ててきました。そして、情報や課題を共有し検証することで業務改善や新しいサービスへとつなげています。

このようなお客様とのコミュニケーションに加え、書籍や雑誌などの校正チェックについても、営業をはじめ、印刷工程の各セッションごとにより繰り返し実施しており、より正確で信頼できる製品作りを行っています。

出版印刷に関わる全ての工程でのきめ細やかな対応により生まれる確かな仕上がりの違いによって、これからもお客様との絆をより強いものにしていきます。

できる限り
お客様のところへ
お伺いしています



自費出版サービス

あなたの熱い思いを
感動の一冊に。

自らの大切な思いを綴った本を出版してみたい。そんな夢を叶えるお手伝いをさせていただきます。長年培った出版印刷のノウハウで編集、デザインから校正、印刷まで一流スタッフが誠意をもってお手伝いします。少数数からの出版、書店販売、電子出版も承っております。

どうしても伝えたい
自分史、自叙伝

こつこつと書きためた
詩集、エッセイ

一度は夢みた作家、そして、
やっと書き上げた小説

教師として、研究者として
残しておきたい
研究書、学習指導書

ずっと撮り続けてきた
趣味の写真集

いつも携えていた
スケッチブックの絵画集

大切にしまっていた
妻から夫へのラブレター

あなたの原稿を素敵な本にします。

商業印刷

| Commercial Printing

制作ノウハウと高いクオリティで 企業活動をワンストップでサポート

商業印刷は、お客様のビジネス拡大につながるセールスプロモーションや企業価値を高めるブランディング戦略などを様々な角度からサポートしています。企業の広告戦略や広報活動、イベント運営などの企画立案から、それらに付随する媒体やツールの制作、Webサイトの制作・運用、イベントの運営管理に至るまで、商業印刷部門が手掛ける内容は多岐にわたっています。幅広く印刷物を手がけてきた制作ノウハウに加え、弊社独自に構築したクリエイティブ分野のネットワークによって、印刷の枠を超えた様々なご提案が可能です。迅速で柔軟な対応が可能な自社工場での印刷物の製作を中心に、お客様のご要望に合わせて協力会社や各分野のスペシャリストをセレクトし、最適なサービスのご提供を行っています。さらにITシステムとの組み合わせによるサービス領域の拡大にも積極的に取り組み、時代とニーズを捉えたソリューションをご提案しています。





印刷に留まらず
最適なご提案に
努めています

光邦クオリティでお客様のビジネスを支える



商業印刷部門が扱う案件には実に様々なバリエーションがあります。印刷物の製作だけに留まらず、企画の立案からお手伝いすることも多くっており、印刷の枠を越えてお客様のお役に立てるパートナー企業として常にお客様の視点に立ち、最適なご提案ができるよう心がけています。

商業印刷が手がける制作物やイベントは、企業の宣伝や広報活動において重要な役割を担うものです。これらの仕上がりの良しあしが企業のイメージ作りに大きな影響を与えます。そのため、営業も印刷工場をはじめ、各製作現場や製品の検品作業などに立ち会って細かく指示を出すなど、高いクオリティを維持するために細心の注意を持って臨んでいます。ご依頼いただくイベント企画については、コンテンツ立案から現場や各種設備の手配、会場設営やイベント運営、さらに撤収までを一貫して管理しています。



案件によって、時には品質以上に納期やコストが重視されることもありますが、私たちは印刷のプロとして、また、お客様から信頼されるサポートカンパニーとして、できる限りご要望に添いながら「光邦クオリティ」を保つご提案を行っています。

光邦ネットワーク

光邦では優秀なクリエイターによる光邦ネットワークを構築することでお客様の多様なニーズにお応えしています。



ロジスティクス

- ▶ プランナー
- ▶ 編集プロダクション
- ▶ デザインプロダクション
- ▶ プロデューサー
- ▶ コピーライター
- ▶ グラフィックデザイナー
- ▶ パッケージデザイナー
- ▶ アートディレクション
- ▶ イラストレーター
- ▶ カメラマン
- ▶ コーディネーター

実績・事例紹介

出版印刷

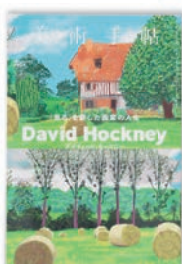
設立以来、長年に渡り培った出版印刷の経験とノウハウで、あらゆるジャンルの出版物のご要望に迅速・丁寧にお応えします。

書籍



文庫本

雑誌・MOOK



写真誌

商業印刷

企画提案から納品まで印刷の枠を超えたトータルサポートで、お客様のニーズにお応えするサービス提供を行なっています。

CSR ツール・ノベルティ



CSRツール



ノベルティ



出版印刷・商業印刷の過去の実績や事例を紹介します。



コミックス



美術書



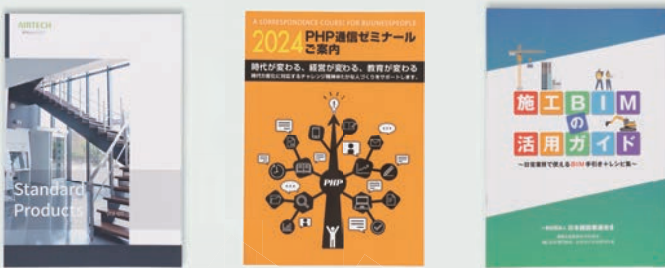
参考書



絵本・図鑑



商品カタログ・カレンダー・日めくり



商品カタログ



カレンダー



日めくり

プリプレス | Prepress

高いクオリティとスピードで 大量の情報を的確にコントロール

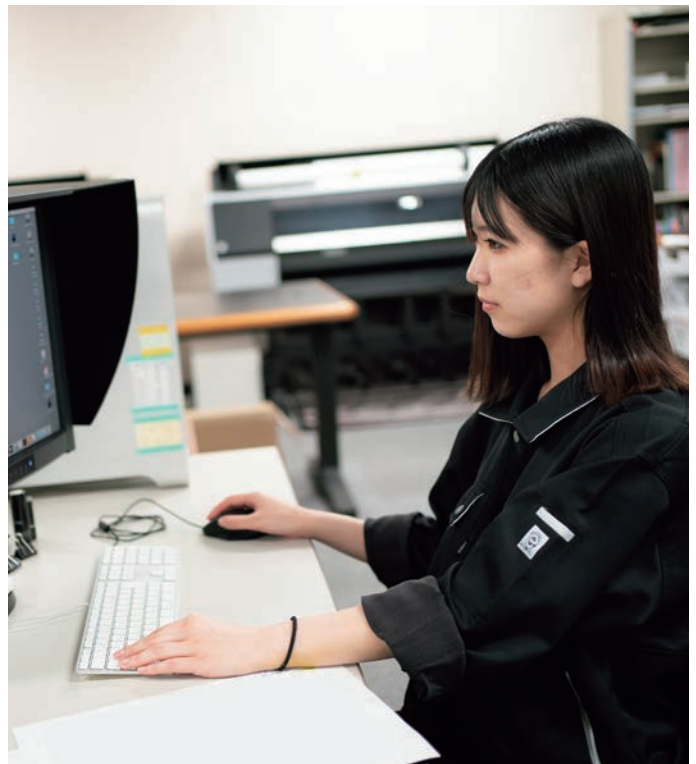
ご要望を的確に反映し プレスの前準備を行う

印刷における最初の工程となるプリプレスは、印刷（プレス）の前工程として、お客様からお預かりしたデータに対し、印刷に必要な処理を施して印刷の原版をつくる製版作業までを行います。

印刷物の仕上がりを左右する重要な工程であるプリプレス部門は、プレス部門と同じ新座工場に設置されており、突発的な対応が必要な場面でも迅速かつフレキシブルに作業が進められる体制がとられています。

お客様にお預かりしたデータを素早く円滑にコントロールすることに加え、弊社では印刷部門や営業部門との密接なコミュニケーションと緻密な工程管理によってお客様のご要望が的確に反映されるようにオペレーション作業に取り組んでいます。

プリプレスでは、専門スタッフの豊富な実践経験とプレス前に仕上がりや色調をくり返し確認できる最新鋭の設備によって、品質とスピードの両立を図っています。



出版印刷で培ったノウハウを活かして 多彩な印刷物にフレキシブルに対応

あらゆる印刷物に対応できるプリプレスの充実した作業体制。そのベースは弊社が創業以来、手がけてきた出版印刷にあります。

特に組版部門の歴史は長く、昭和44年に日本初の電算写植機を富士通株式会社、旭光学工業株式会社と共同開発。それを導入して以来、多彩な書物の制作に携わってきました。スピーディーな対応はもちろん、綿密な内部校正によって正確な出校物を作り出すスキルは、多くのお客様から高い評価をいただいています。

長年の経験によって培ってきたノウハウはベテランから若手へと、しっかりと引き継がれており、変わることはない最高水準の技術とシステムの維持に活かされています。





高い意識と社内の連携が生み出す正確性

プリプレスで最も大切にしているのは「正確性」です。この工程における完成度が印刷の仕上がりに大きく影響することから、スタッフは常に緊張感を持って一つひとつの案件に向き合っています。

スタッフ全員が決められた手順で正確に作業を行うと同時に部門内で何重もの原稿チェックが行われており、日頃からミスを防ぐための徹底した体制がとられています。さらにデータを処理する中で生まれた懸念点や修正事項はすべて担当部署にフィードバックされ、お客様への確認や報告に活用されています。

プリプレスでの文字も含めた最終的な校正作業は、校正専門のチームによって行われています。この工程によって細かな間違いに気づくことも少なくなく、出版印刷で経験を積んできたベテランスタッフをはじめとするチーム全体のスキルの高さによるものと自負しています。

プリプレス後も下版時に再度、原稿確認が行われており、こうした社内全体でのチェック体制の確立によって高い正確性と品質の維持が図られ、お客様からの確かな信頼を獲得しています。



大判インクジェットプリンター (EPSON 製)



本紙校正用インクジェットプリンター Proof Jet F780 (SCREEN製)

印刷 (プレス) | Press

埼玉県・新座工場を生産拠点として
多彩な印刷物をスピーディーに提供



高度な印刷環境を構築し、 環境に配慮した生産活動を推進

プレス（印刷）の拠点である埼玉県・新座工場には枚葉機7台、輪転機3台を有し、24時間稼働による生産体制によって、多種多様な印刷物を正確でスピーディーに印刷しています。

枚葉機による印刷は、印刷の国際基準となる「Japan Color 認証制度」および「Kaleido 認証制度」を受けた充実した設備に加え、熟練した人材による優れたオペレーション技術によって高度な印刷環境を構築。作業のスピードアップと品質の安定、さらなる印刷効率の向上へとあくなき追求を続けています。

また、新座工場ではプレスの工程における環境負荷の低減にも積極的に取り組んできました。工場で使用する溶剤は環境に配慮した製品を選択。大量に使用する印刷用紙についてはリサイクルを行い、工場全体でのエコ活動に努めています。

このような取り組みが評価され、これまでに一般社団法人日本印刷産業連合会が実施する「印刷産業環境優良工場表彰制度」で経済産業省商務情報政策局長賞などを受賞しています。

業務効率化、技術向上につながる 工場、本社の充実した連携

弊社の重要な生産拠点である新座工場は都心から30km圏内の埼玉県新座市にあります。本社のある千代田区飯田橋とはシャトル便の運行に加え、新座工場と本社間とを結ぶ専用回線によって印刷データの通信も行われています。このように生産拠点である工場と営業拠点である本社との良好なアクセス環境によって保もたれた生産体制の構築が、よりスピーディーでより安定した印刷へとつながっています。

また、プリプレス部門も新座工場内にあるため、プレスの工程だけでは対応が難しい事案が生じた場合でも、再度、プリプレス工程にデータ処理を戻してオペレーション作業を行うといった柔軟な現場対応が可能です。こうした生産拠点の立地と部門間の最適な配置によって、品質の維持、向上にも寄与しています。



高い品質を支えるオペレーターの技術

弊社が手がける印刷物の高いクオリティとスピードを支えているのは、幅広い知識と優れたオペレーション技術、そして豊富な経験を持つ熟練した職人たちです。

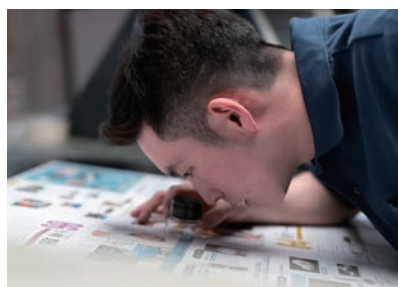
印刷機械の性能が高度化する時代にあっても、特に調色作業においては目視による確認、本機刷りによるくり返しの色調整が必要不可欠となります。

以前、イラスト原画を収録した作品集を手掛けた際は、原画ならではの繊細な色の再現に注力しました。幾度となく色彩の調整をくり返し、最終的に微妙な色の違いを表現することができ、作者や編集者の方々の作品に込めた思いをきちんと形にすることで、おほめの言葉をいただきました。

このような経験に裏打ちされた熟練の技術を継承するためには、しっかりと人材育成が欠かせません。弊社では新入社員は入社後の早い段階から先輩社員の個別指導を受け、印刷オペレーション技術を学んでいきます。また、工場には実際の刷り上がりを直接確認に来られるお客様も多いため、お客様に分かりやすく説明を行いながらオペレーションを進める現場対応能力の養成という視点からも教育が行われています。そして、新人からベテランまで全てのスタッフが印刷品質、生産効率向上のために努力を重ね、確かな成長を続けています。



UV 菊全 5 色印刷機 GL540H-UV-LED (小森コーポレーション製)



環境方針

当社環境方針は以下のように定めます。

基本理念

株式会社光邦は、地球環境を守ることが人類共通の重要課題の一つであることを社員一人ひとりが自覚し行動し、企業理念である製品品質の向上に挑戦していくなか、環境負荷の低減を進めながら地球環境保全に努め、豊かな社会と文化環境を創造していくことに積極的に貢献します。

基本方針

1. 印刷業務に係る各プロセスが環境に与える影響を的確に捉え、重要な項目に関しては環境目的・目標を設定・実施し、環境マネジメントシステムの継続的な改善を図ります。
2. 関連する環境法規制及びその他の要求事項を順守し、環境保全に取り組みます。
3. 適切な処理および有効な設備の導入により、省資源・省エネルギー活動の展開を行い、環境への負荷を出来る限り少なくし、汚染の予防に努めます。
4. 廃棄物の3R「発生抑制(Reduce)、再使用(Reuse)、再生利用(Recycle)」を促進することにより、ゼロエミッションを目指します。
5. 従業員への環境方針の理解と環境情報の周知を行い、環境保全に関する意識の向上を図り、5S活動を通じて工場の美化に努めます。
6. この環境方針は、全社員及び株式会社光邦のために働くすべての方々に周知するとともに、一般に公開いたします。

FSC[®]（森林認証制度）取得

FSC (Forest Stewardship Council[®])は、適切な森林管理の為に経済・社会・環境のバランスを評価・認証していく制度のひとつです。FSC[®]は『FM認証』と『CoC認証』の2つに分かれていて、印刷・加工業は『CoC認証』を取得・運用していきます。CoC認証とは、加工・流通過程において、FSC[®]のFM認証された木材(チップなどの原料)等が確実に使用されているかどうか認証するものです。印刷物などの最終製品に付けられるFSC[®]ロゴの認証番号により、生産過程をさかのぼる履歴の管理が可能となり、お客様への安心した商品の供給をする事が出来ます。

当社といたしましても、認証取得の意義・メリットをふまえてニーズに対応していく為取得を目指しシステムプランの打合せを重ねた結果、審査・認証機関であるコントロール・ユニオン・サティフィケーションズ社(オランダ)より2008.7.23認証書が届き認証取得いたしました。



品質管理方針

当社品質方針は以下のように定めます。

社員一人ひとりが常にお客様の立場になって考え「質の高い仕事を実現していく」ことを目指し、「企業の質」「人材の質」「コミュニケーションの質」「提案の質」など広い視野でお客様のニーズに応えていく。

行動方針として

- ① 顧客の要求に答え、安心できる製品を提供する。
- ② 誠実・謙虚・尊敬をもって事にあたる。
- ③ 顧客のニーズの変化に対応し、常に改善をする。
- ④ 技術向上を常に目指し業務を遂行する。
- ⑤ 情報は全部門で共有しミス無くす。
- ⑥ 保有する機械は保守点検をし、突発事故の起きる前に修理する。
- ⑦ 清掃を怠らず風通しの良い環境を作る。
- ⑧ クレーム発生時は素早い反応をし、原因を追究し対策改善を図る。
- ⑨ マネジメントシステムの要求と改善は継続的に行う。

私たちは、この品質システムの導入効果を高め、より一層、品質の向上と品質保証を徹底する為、生産プロセスの改善を常に行っていき、お客様の満足度の向上を目指していきます。

環境問題に積極的に取り組み、認定制度を取得。

環境問題への高い意識から、環境に配慮した資材と工場で製造された印刷物の証である一般社団法人日本印刷産業連合会「グリーンプリンディング工場認定制度」を取得。また、新座工場では優れた環境対策を行っている工場に授与される表彰制度に応募し、これまでに「印刷産業環境優良工場表彰制度 局長賞」などを受賞しています。



会社概要

名称	株式会社 光邦
代表者	代表取締役社長 前田剛宏
資本金	1億円(授權資本2億6千6百万円)
設立	昭和30年1月17日
会社の目的	各種印刷・製本・販売促進・広報支援・企画制作及び付帯する一切の業務
営業品目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種出版物の製版・印刷及び製本・加工 ・ 商業美術印刷の製造 (カタログ・ポスター・カレンダー・折込チラシなど) ・ フィルム・パッケージ印刷物の製造(食品などの軟包装) ・ 販売促進印刷物及びノベルティ・グッズの企画と製造・販売 ・ 広報・PR媒体の企画・編集・制作 ・ グラフィックデザイン ・ Webメディアの企画・制作 ・ 電算写植システムによる文字組版及び総合漢字処理 ・ ビジネスフォームの製造 ・ 商品企画と製造・販売
本社及び工場所在地	<p>〈本社〉〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-18 飯田橋MKビル TEL.03-3265-0611(代表)</p> <p>〈工場〉〒352-0011 埼玉県新座市野火止3-16-3 TEL.048-477-3411(代表)</p> <p>〈京都営業所〉 〒601-8414 京都府京都市南区西九条蔵王町53 京都プラザホテル オフィスクエア 803号 TEL.075-662-8066</p>
主要株主	前田建設工業株式会社、artience株式会社、 光が丘興産株式会社、株式会社新潮社
決算期	3月31日(年1回)
役員	代表取締役社長 前田剛宏 常務取締役 中川 敦 取締役 澤原 成 取締役 平野義介 取締役 小林一紘 取締役 本莊雄二郎(前田建設工業株式会社 経営革新本部管理部長) 監査役 浅野義一
取引銀行	みずほ銀行九段支店／三菱UFJ銀行神保町支店／三井住友銀行飯田橋支店
従業員	150名
系列会社	サン・システム・サービス株式会社
主要仕入先	東洋インキ株式会社 四国紙商事株式会社 株式会社共同紙販ホールディングス 株式会社ビーオーネット 京橋紙業株式会社 大日本商事株式会社

🖥️ 光邦ホームページ

光邦の最新情報や設備情報等は弊社ホームページからご確認いただくことができます。業務に関するお問い合わせ・ご質問等もホームページをご利用ください。詳しくは下記、ホームページアドレスにアクセスをお願いします。

<https://www.kohocome.co.jp/>



アクセス



本社

〒102-0072
 東京都千代田区飯田橋3-11-18
 飯田橋MKビル
 TEL.03-3265-0612 / FAX.03-3264-4035

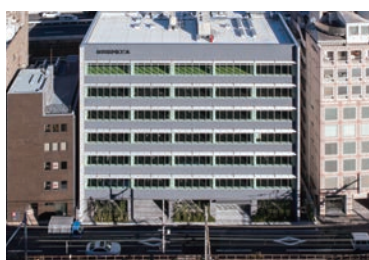
- JR「飯田橋駅」東口から徒歩約5分
- 東京メトロ、都営地下鉄「飯田橋駅」A1出口から徒歩約2分



工場

〒352-0011
 埼玉県新座市野火止3-16-3
 TEL.048-477-3411 / FAX.048-477-0794

- JR「新座駅」南口 清61、清62、志33
 管沢中央 下車
 管沢交差点を左折し、直進 徒歩約5分
- 東武東上線「志木駅」南口 3番バスのりば 清61、清62、志33
 管沢中央 下車(志木より約20分)
 管沢交差点を左折し、直進 徒歩約5分



本社



工場



株式会社 光邦

本社 | 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-18 飯田橋MKビル
工場 | 〒352-0011 埼玉県新座市野火止3-16-3
京都営業所 | 〒601-8414 京都府京都市南区西九条蔵王町 53 京都プラザホテル オフィスクエア 803号

TEL.03-3265-0612 / FAX.03-3264-4035
TEL.048-477-3411 / FAX.048-477-0794
TEL.075-662-8066 / FAX.075-662-8067

<https://www.kohocome.co.jp/>